

## 国際化学オリンピックで銀メダル獲得!

3年生の守田脩君が、今年7月タイで開催された第49回国際化学オリンピックにおいて、見事銀メダルを獲得しました。本校から国際科学オリンピック（数学・物理・化学等）のメダリストが出たのは、平成21年、物理オリンピック（メキシコ大会）での難波博之さん（平成22卒）以来です。

守田君は、昨年8月に日本国内予選を兼ねた化学グランプリで大賞を受賞してから、今年3月まで数次の厳しい選考を経て、4名の日本代表に選ばれました。本大会では、世界76の国・地域から参加した297名の選手たちと理論問題・実験問題で競って、成績上位の約3割に入りメダルを獲得しました。7月19日の報告会では、「世界の舞台で競い、交流するという貴重な経験をする事ができた。後輩の皆さんも是非同じ舞台を目指してほしい」と語りかけました。



## 現校舎で10年

平成19年1月に「階段校舎」から現在の校舎に引っ越してから、今年で10年目になります。現在の校舎と生徒の様子を紹介します。



校舎を西側からのぞむ 右は図書館

### 教室今昔

設計上の問題から、「夏は日差しで暑くてボーッとする」「冬はコートを着て授業を受けた」といった思い出のある「階段校舎」に比べて、現校舎は様変わりしました。全教室にエアコンが完備され、快適に過ごせるようになりました。また、昨年度にはPTAのご協力で全教室にプロジェクターが設置され、授業に活用できるようになりました。



### 独立した図書館

旧校舎時代との大きな違いは、図書館が独立した建物になっていることです。図書館としては比較的窓が大きく、開放的な印象です。蔵書は

約8万冊と県下最大規模で、開架式書棚の他に電動書庫も備えています。教員の研究用として全集や専門書も多く備えているほか、小川洋子さん・小手鞠るいさんなど卒業生の著書をまとめたコーナーもあります。小川さんが高校時代に旧図書館で長い時間を過ごした話はよく知られていますが、今の図書館から文学の世界に羽ばたく生徒もきっと出るでしょう。



図書館全景



入口脇に「筆賢畢至」の書が掲げられている



### 職員室は・・・

「職員室は叱られに行くところ」というイメージをお持ちの方もいるでしょう。教室から離れた位置にあり、中の様子も見えず近寄り難かった旧職員室に比べて、現職員室とその周辺の様子もかなり変わりました。気軽に質問や相談に来る生徒が増え、放課後、職員室前の廊下で勉強に励む生徒の姿は、ここ数年の名物のようになっています。



質問の生徒が行列している



職員室の中でも質問・相談する生徒の姿が多く見られる